

# 事業報告書

## I 事業の概況

### 1. 事業の経過

早いものでまた1年が経ちました。中央ならびに大手企業では景気回復の兆しありと、前向きな発言が続くなか、地方特に小規模事業者の集中する当地方では依然として景気回復の実感がなく、我々を取り巻く経営環境は大変厳しい状況下で推移いたしました。特に少子高齢化、人口減少問題は全国的な課題ですが、地方の各産業への影響は大きなものがあります。

このような中、前年度では近隣の日帰り温泉が入館者数の減少傾向に歯止めが掛からない状況の中、当館では4年ぶりに増加し、経営損失も半減するなど、明るい兆しが見えてきているのでと思われました。

そこで、今年度は、収支改善を更に強化し黒字転換へ進めようと、前年度で好評だったイベント企画を継続させながら改善策を取りました。1枚当たり入館料600円の特別回数券については、消費税分を値上げした648円に変更し、ポイント3倍デーが好評のポイントサービスについては満点のポイント数を10から15に変更するなどしました。しかしながら、利用者の反応は鈍く逆に数字を落とす結果となりました。

巻き返しを図るため1月から平日夜間割引を100円引きの大人500円キャンペーンを始めました。夜間割引での入館者は前年23%増と好調でしたが、今冬の記録的な大雪の影響で日中の利用者が激減し、最終的には前年度より約11,000人減の過去最低119,592人まで落ち込んでしまいました。

その結果、経営状況は売上面で客単価の減少もあり、特に食堂売上は前年度より1,000万円減少するなど厳しい結果となりました。反面、販管費につきましては更なる経費削減に取り組み人件費で前年度より約350万円減少するなど、努力の結果、前年度に引き続き今年度も前年1,000万円以上の削減をみることが出来ましたが、力及ばず今期も当期損失を計上し、1,743万円もの当期純損失を計上する結果となってしまいました。

30年度は新潟市から新たに3年間の指定管理を受けた初年度です。委託契約内容も変更され、初めて委託料を頂けることとなります。また、開館25年となる記念の年でもあります。これまでの感謝を込めた25周年記念イベントを年間通して実施していくなかで、従業員全員が一丸となり、赤字額の減少、黒字転換にむけ鋭意努力しているところです。新潟市ご当局をはじめ株主各位並びに関係各位の一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上